

# 要素訓練実施計画書 (評価項目及び評価方法)

## 【現場実動訓練(がれき撤去)】

---

2020年11月  
東京電力ホールディングス株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所

# 1. 要素訓練実施要領

---

## (1) 要素訓練の目的(指標7 該当訓練)

- 緊急時対策所と連携した事故シナリオに基づく現場実動訓練により、緊急時対策所及び現場対応要員の対応力向上を目的として現場実動及び情報連携訓練を実施する。
- 実働している現場対応要員を評価し、現場における課題の抽出を行い、改善事項を検討する。
- 抽出した良好事例をNRA及び電力各社と共有し、緊急時対策所及び現場の対応能力の向上を図る。

## (2) 要素訓練の概要

要素訓練項目：がれき撤去

訓練概要：

評価ポイント：

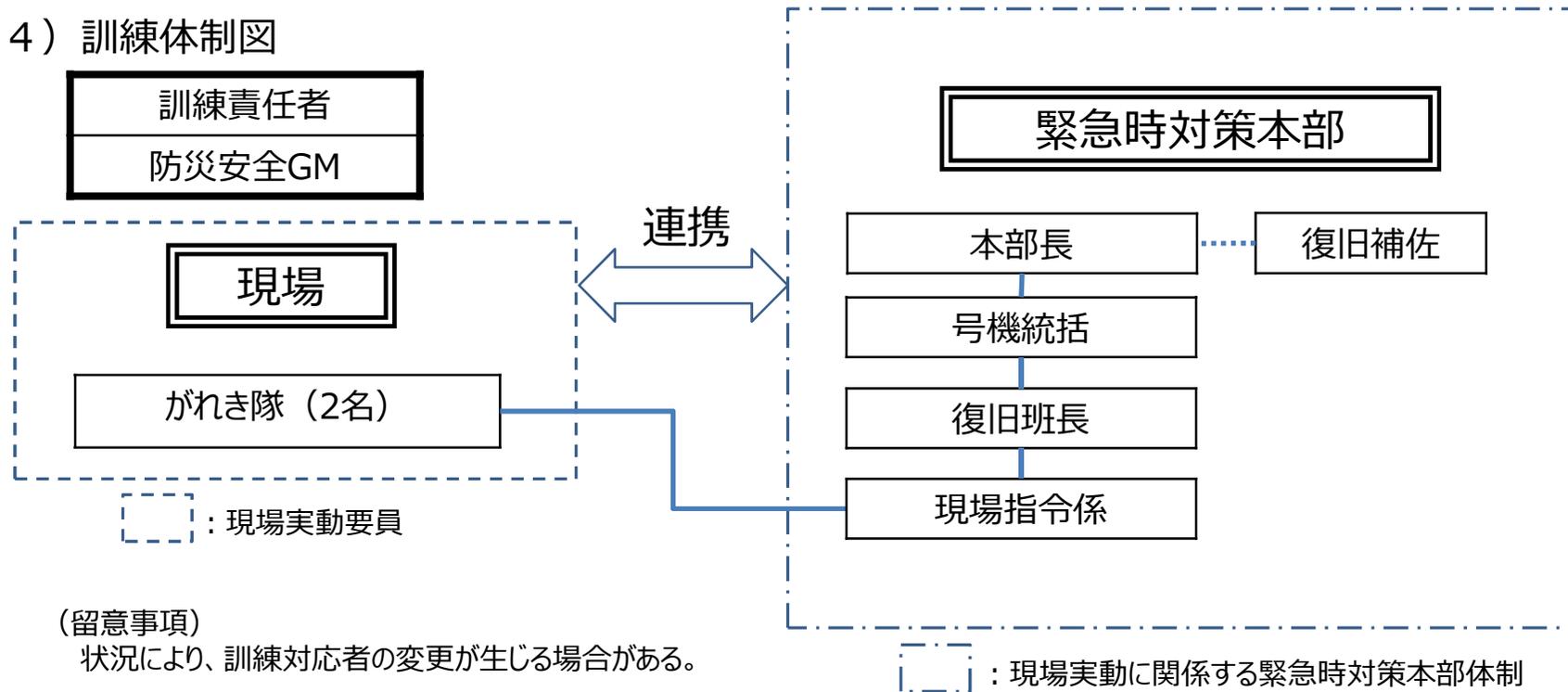
訓練シナリオ内容のためマスキング

## (3) 実施日時

- 2020年11月20日（金） 13:00~16:00(反省会含む)

# 1. 要素訓練実施要領

## (4) 訓練体制図



## (5) 訓練中止・延期等の判断

以下の条件を基に訓練事務局で訓練の中止または延期を検討し、訓練責任者の最終判断をもって中止または延期とする。

### ・訓練中止または延期の判断条件

- ① 発電所全体を巻き込むトラブルが発生した場合
- ② その他、訓練責任者が中止・延期を判断した場合

# 1. 要素訓練実施要領

---

## (6) 要素訓練実施内容

訓練シナリオ内容のためマスキング

b.がれき要素訓練タイムライン

訓練シナリオ内容のためマスキング

## c.がれき要素訓練実動展開図

訓練シナリオ内容のためマスキング

## 2. 要素訓練 評価方法

---

### (1) 訓練観察体制

社内評価者	: 2名
社内記録係	: 2名(映像記録)
防災専門官	: 2名(調整中)
他事業者	: - ※

### (2) 訓練観察時資料

#### a. 要素訓練実施計画書 [発電所固有資料]

- ・訓練体制, 訓練目標等の観察に必要な基本情報の確認

#### b. 要素訓練観察チェックシート [発電所固有資料]

※ 新型コロナウイルスの影響を考慮し、他事業者による訓練視察は行わない。  
他事業者には、後日送付する映像媒体と(2)の資料一式により、訓練に対する気付き事項、良好事例、改善事項を抽出していただく。

### 3. 要素訓練評価項目及び評価方法

---

#### (1) 評価項目

- ・要素訓練全体(緊急時対策所及び現場実動)での共通的な評価
- ・要素訓練テーマ(7号機がれき撤去)ごとの共通的な評価
- ・発電所特有の手順に関する評価

※全評価項目の観察, 評価を必須とするものではなく, 観察できた項目の評価を行うものとして整理

#### (2) 観察記録: 評価の理由となる事実

#### (3) 気付き事項, 良好事例, 改善事項

- ・気付き事項: 良否の判定に関係しない, 何らかの気付いた事項
- ・良好事例: 特に優れている項目。評価者が自社の改善につなげられる項目。
- ・改善事例: 改善の必要性及び改善方法の提案 (少なくとも方向性)

#### (4) 評価結果等の反映

- ・評価結果, 良好事例, 気付き事項及び改善事項については, 機能班で実施可否を検討したうえで反映する。
- ・評価結果等は、必要に応じて他機能班に水平展開する。
- ・必要に応じて改善事項を要素訓練観察チェックシートの評価項目に追加する。